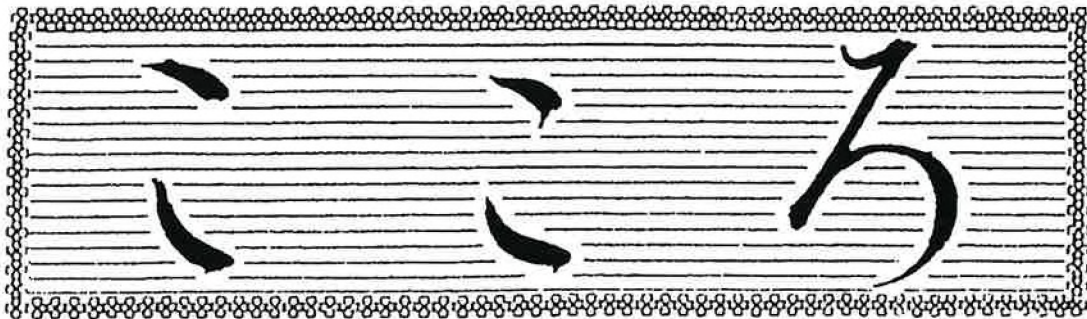




第77号
令和6年2月1日
発行
上温品地区
社会福祉協議会



本紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

上温品地区社会福祉協議会ホームページ：<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/kaminukushina>



新年のごあいさつ



令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

上温品地区は、広島市の「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づき、上温品地区社会福祉協議会が中心となって地域の11団体が連携する「上温品まちづくり協議会」を設立しました。

上温品地区社会福祉協議会は、上温品まちづくり協議会と連携し、すべての住民が社会で孤立することがないよう、住み慣れた地域で絆を深めながら、支え合うことができる「地域共生社会」を実現したいと考えています。そのため、地域の諸団体等が参画・協働しながら、複雑化・複合化した課題の早期発見・早期支援のための相談支援体制整備や、地域の支え合いの仕組みづくりなどのソフト施策と、生活環境整備やバリアフリー整備などのハード施策も加味した「福祉のまちづくり」を、住民と行政の協力を得ながら推進していきます。

住民の皆様には、自分たちの住む地域をより住みやすくするために何をどうすればいいのかを考えていただいて、ご提案をお願いします。

上温品地区社会福祉協議会会長 大藤 馨

11月度 いきいきサロン日帰り旅行



令和5年11月26日に豊平の道の駅「どんぐり村」に行きました。

車窓からの紅葉はもう少しでしたが、車内では皆一様に和やかな会話が弾み、一路「どんぐり村」へと向かいました。到着すると少し肌寒く小雨が降っていましたが、地産の野菜や豊平の名物を買いて、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

食事も郷土料理で大変美味しく頂くことができ、満足しました。宿の人から「外に出てみると向こうの山に綺麗な虹がかかっていますよ。」と教えてもらったのですが、すでに虹は消えていて残念でした。

滞在時間が少し足りないという声もありましたが、参加者の皆さんそれぞれに日帰り旅行を満喫していたようで、企画して良かったと心から感じました。

参加者は会員が14名・ボランティア13名でした。

《ボランティア部会》



【どんぐり荘の前ではいち〜ず♪】



医療法人たかまさ会

山崎病院 (入院応需)

★回復期リハビリテーション病棟有り★

☎280-1234 FAX289-0866 0120-280-161 広島市東区上温品1丁目24-9

総合内科・呼吸器内科・循環器内科・肝疾患・脳神経内科・放射線科・リハビリテーション科・歯科

介護老人保健施設ウェルフェア

■一般療養棟 ■認知症専門棟 ■デイケア

☎280-3720 FAX280-7351

広島市東区上温品1丁目21-6

介護付き有料老人ホームメイプル馬木

■全室個室 ■入居者募集中

☎899-5858 FAX554-8881

広島市東区馬木7丁目1994-1

令和5年12月10日 温品福祉センター こどもまつり

この度、温品福祉センターで初めての試みとなる、こどもまつりを開催いたしました。保護者も含め約100人の方にご来館いただきました！

こども達には、わなげや、コイン落として手に入れたヒントで、「謎解き」に挑戦してもらいました。謎が解けた子はおかし釣りゲームに挑戦！苦戦する子もいましたが、みんな楽しそうでした。最後のビンゴゲームも大変盛り上がりしました！！

また、「はとぼっぼ」、「こんぺいとう」にもご協力いただき、乳幼児と保護者のオープンスペースも設置していただきました。

最後になりますが、今回の開催に際してご協力いただきました、上温品学区こども会、はとぼっぼ、こんぺいとうの皆様、ご協力いただきましてありがとうございました。

《広島市温品福祉センター 指定管理者》



【ビンゴゲーム 番号あるかな？】

上中町内会『三世代交流活動 お餅つき』

令和5年12月24日（日）お正月前の恒例行事である餅つきを幼児・小学生・中学生を含め35人の参加者で行いました。杵つきであんこ餅、よもぎ餅、平餅を作りました。つくたてのお餅を焼いたり、ぜんざいにしたりしておいしく食べました。

《上中町内会》



【みんなでパチリ】

上温品地区社会福祉協議会 第二回理事会開催される

令和5年11月18日（土）温品福祉センターにおいて、令和5年度上温品地区社会福祉協議会第二回理事会が、理事総数39名中34名（委任状を含む）の出席を得、開催されました。令和5年度上半期事業報告と会計報告が行われ承認されました。

《 上 温 品 ま ち づ くり 協 議 会 》

～防災キャンプ～

令和5年7月29～30日に小学生32名、総勢68名で、学区子ども会、自主防災会、女性会、民児協と協力して、上温品小学校で「防災キャンプ」をしました。段ボールバットなどの設置体験をし、新聞紙でスリッパや帽子、ビニール袋でカップを作りました。防災クイズ、最後には、グループ毎に学んだことを発表しあい、家での備えが大事なことを確認しました。防災の知識だけでなく、共同生活で思いやりの心も育むことができました。



【みんなで防災について考えました】

～防災フェア～

令和5年10月15日、上温品小学校にて「ふれあい防災訓練/防災フェア」を開催しました。地震を想定しての避難訓練後、越智先生（広島県自主防災アドバイザー）の講演「これからの災害にどう向き合うか」を学びました。避難所居住体験コーナーやVR体験、大声競技などの防災競技やAED体験などがあり、安芸高校生徒による研究発表もありました。地域全体での避難訓練の必要性和、個人での日頃からの備えの大切さを実感し、防災に対する意識向上ができました。



【安芸高校生による研究発表】



【講演会の様子】

おかもと整形外科
スポーツクリニック

院長 岡本 健

〒732-0033 広島市東区温品7丁目5-26
TEL 082-280-1123 <http://okamoto-seikei.jp/>

不動産総合コンサルタント

シンアイ

不動産販売(株)

東区上温品1丁目31-11
TEL.082-280-1212

「安芸高校50年の歴史」の完成に向けて

広島県立安芸高等学校
校長 平田 浩一

本校は、昭和49年に全日制普通科高校として創設され、平成10年の総合学科への改編を経て、これまでに1万名近くの卒業生を輩出してきました。しかしながら、今年度末をもって閉校となり、創立から50年の歴史に幕を閉じることになりました。

本校では、この「閉校」を寂しいものと捉えるのではなく、「安芸高校50年の歴史」をみんなで完成させることだと前向きに捉えています。そして、最後の在校生60名一人一人が輝き、それぞれの進路を実現することが、「安芸高校50年の歴史」の完成に繋がると信じて、様々な取組を進めてきました。

特に、学校行事等については、在校生は少ないものの、地域の皆様をはじめ、多くの方のお力添えをいただき、盛大に開催しています。例えば、10月7日の体育大会では、保護者や卒業生、地域の方、かつて本校に勤務された先生方も含め、少なく見積もっても150名を超える参観者がお見えになりました。参観者の皆様には、多くの種目やフォークダンスに積極的に参加していただき、体育大会を盛り上げていただきました。この体育大会を通して、生徒は参観された多くの皆様との繋がりを実感しながら、安芸高校に誇りをもつことができたものと考えます。

閉校までいよいよ僅かとなりましたが、1月27日の創立50年記念式典と3月1日の閉校式をしっかりとやり遂げ、地域の皆様に見守られながら「安芸高校50年の歴史」を完成させていきたいと考えております。最後まで変わらぬ御支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

＜子どもたちの成長のために＞

温品中学校 校長 佐衛田幸嗣

新しい年が明け、はやひと月、今年はどんな年になるのでしょうか。

昨年はコロナの5類移行とともに、地域の様々な行事が再開し、それに伴って中学生が地域に出ていく機会も増えていきました。

写真は、昨年9月に行われた「いきいきサロン」で本校の吹奏楽部が4年ぶりに演奏を披露させていただいたときのものです。

演奏を聴いてくださった方々の笑顔や拍手に、演奏をやり終えた子どもたちが、とてもいきいきとした満足げな表情を浮かべていたのを覚えています。

どの子どもにも無限の可能性があり、そしてそれは、地域の温かい見守りという安心・安全を基にしながら、多様な人との関わりや承認によって大きく成長していきます。今後とも、地域での子どもたちの活動の場の提供や学校の教育活動への地域の方のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



【いきいきサロンでの演奏】

＜子どもたちの役割と活躍＞

上温品小学校 校長 栗末満

本年度、「みんなが笑顔 子どもたちに役割と活躍のある学校」を目指してスタートを切りました。新型コロナウイルス感染症がようやく終息しつつある中、インフルエンザの大流行と感染症への対策は続いています。

そんな中、運動会や縦割り班で行う「上温っ子集会」、野外活動、修学旅行など、あらゆる場面で子どもたちが考えを出し合い、行動をする機会が増えてきました。運動会では、5・6年生が係の仕事に対して責任ある活躍を見せてくれました。また読書週間では、本の紹介と読み聞かせを、学年を越えて行いました。読み聞かせをする相手を意識して本を選び読む姿、新しい本に出会い感想を伝える姿、一人一人に役割があり、責任を全うすることで力をつけています。

今後も相手の気持ちを考えながら発言することや行動すること、みんなが「笑顔」になって終わられるような学校生活を目指して、日々の取組を続けていきます。



【読み聞かせの様子】

予告！！第二回ちびっこ桜まつり 令和6年3月24日（日）開催

場 所 上温品小学校 運動場・体育館（雨でも体育館で行います）
時 間 午後1時から 午後4時30分
内 容 ・昔から行われている遊び ・自分でおもちゃを作る
・「上温品遊びの記録づくり」に挑戦など

たくさんの方の
参加をお待ちし
ています♪



藤三

お好み焼き

あんのん

☎289-0880

〒732-0032 東区上温品一丁目31番11号

FAX 280-1166



- 開催日時：毎月第3水曜日 10:30～12:00
(出入り自由)
- 場所：温品福祉センター 2階 **ホール**
(東区上温品1丁目24-1)
- 参加費用：100円

地域の皆さんが月に1度あつまり、
一緒にお茶を飲みながら、おしゃべりをしたり…と
気軽に立ち寄れる場所です。
ちょっと一息リラックスタイムを過ごしませんか？

認知症の心配な方やその家族の方も
お気軽に相談できます



《賛助会員随時募集中》

賛助会とは…上温品地区社会福祉協議会の活動に賛同していただける地域のみなさまに、会員になっていただきご支援いただくものです。

活動内容…「地域の絆で安心・安全なまちづくり」の為、近隣ミニネットワークやいきいきサロン、見守りや相談、ボランティア等地域性に見合った福祉活動をしています。

賛助会費…◆個人一口1,000円 ◆団体一口3,000円
《受付は温品福祉センターへ》

令和5年7月～12月末までにご加入いただいた方は
【個人】岩城 靖代様 匿名1名

◆編集後記◆

自然災害や疫病などコントロールできない課題に直面している今日、「昇龍」の勢いで負けない年、平和で穏やかな年としたいものです。

上温品地区社協 相談窓口開設

上温品地区社会福祉協議会では、住民同士がつながり合い、地域における様々な困りごとなどについて、誰もが気軽に相談でき解決していける町づくりを目指し、相談窓口を開設しましたのでご利用ください。

開設場所 温品福祉センター内
上温品地区社会福祉協議会事務所

Tel・Fax 082-557-4445

開設日時 毎週 月、水、木、金、土
13時～16時

相談員 社協スタッフ

相談内容 地域住民との交流を図るとともに、地域住民の困りごとや情報等について、解決に向けた地域の関係団体との連絡調整や関係機関へのつなぎを行う



※ご相談のお秘密は守られます。

毎月11日のイオン・デーは、幸せの黄色いレシートの日。

- Step1. 精算時にレジで黄色いレシートを受け取ります。
- Step2. 上温品地区社会福祉協議会の BOX に投函
- Step3. 団体ごとに集計し、合計金額の1%相当の希望の品物を該当団体に贈呈。

《上温品地区社会福祉協議会のBOX設置店》
★イオン広島府中店

◎この活動により社協活動に必要な文房具等の購入に役立てています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

《福祉の輪》

次の方から上温品地区社会福祉協議会にご寄贈がありました。

お寄せいただいた善意は当地区の住民福祉の増進に有効に活用させていただきます。

☆金一封 岩田真由美様

地域社会の発展と活性化に努めます



広島東部地区マツダOB会
(上温品・温品・馬木・福田)